

### ■ 12/22 高知県議会(商工農林水産委員会)と意見交換会を開催

工業会と関係の深い県議会商工農林水産委員会と意見交換会を県議会棟会議室で行いました。意見交換会では、当会の活動状況、新型コロナウイルスによる影響及び要望事項等の説明を交えながら、活発な意見交換を行い、交流を深めました。

#### ●工業会 委員会等からの要望事項等

- (1)総務委員会
  - ・新型コロナウイルスに関する影響調査アンケートの結果
- (2)総務委員会 海外部会
  - ・海外進出支援予算の強化拡充
  - ・海外展開支援組織の拡充
- (3)人材育成委員会
  - ・溶接等の基盤技術力の強化支援
  - ・講座内容によりWEB研修の拡充及び支援
- (4)人材確保委員会
  - ・県内工業高等学校(機械、電気)への入学者確保対策等
  - ・採用向けWEB版会社案内の作成及び支援
- (5)受注拡大委員会
  - ・下請け企業の販路拡大支援
  - ・商談会用のPR動画作成支援
- (6)高知エジソン賞委員会・匠和会
  - ・青少年のモノづくり支援・人材育成

- 工業会出席者9名：山崎会長、安岡副会長、岩崎副会長、井戸副会長  
井上海外部会長、坂本人材育成委員長、志和人材確保委員長、  
弘内エジソン賞委員長、山本匠和会会長・受注拡大副委員長



工業会

県議会

- 県議会出席9名：黒岩委員長、下村副委員長、森田委員、大野委員  
依光委員、中根委員、今城委員、大石委員、上田委員

# ■ 高知高専との交流事業

## ■ 1/28 Mini 交流会

- Mini交流会は、同校キャリア支援室(藤田先生)の持ち授業「ソーシャルデザイン入門」に取り入れて行ったもので、新型コロナの影響で、今回初めてのオンラインによる交流会となりました。
- 目的は、地域企業との交流を通じ、地域の企業の魅力を知るとともに、働くために備えたい知識・スキルについて理解を深めること。
- 対象は、ソーシャルデザイン工学科1年生、4クラス  
学生数は各クラス約40名。
- 進行は、人材確保委員会森山副委員長さんに担当して頂き、パネルディスカッション形式で行いました。
  - ・ 企業・パネリストの自己紹介  
(各企業からは同校OB/OGが参加)
  - ・ 交流会 約35分
    - (1) 高専生について
    - (2) 働き方について
    - (3) 高知で暮らすことについて
    - (4) 10年後の社会について
 ディスカッションしました。
- 到達目標は、
  - ・ 地域の企業の魅力を知る
  - ・ 働くことを知る
  - ・ 10年後の地域・仕事を考える



月日	時間	クラス	企業様名			
1/28 (木)	13:10~13:50	2組	特殊製鋼所	高知機型工業	相愛	パシフィックソフトウェア開発
	14:00~14:40	1組	ツカサ重機	山崎技研	第一コンサルタンツ	パシフィックソフトウェア開発
	14:50~15:30	4組	SKK	ミロク製作所	高知丸高	パシフィックソフトウェア開発
	15:40~16:20	3組	技研製作所	兼松エンジニアリング	高知丸高	パシフィックソフトウェア開発

## ■ものづくりマイスター派遣事業 (職業能力開発協会)

産業の基礎となる高度な技能を有する技能者の育成を図るため、若年技能者の技能の向上、技能振興機運の醸成等を図ることを目指して、建設業と製造業が対象で、優れた技能と経験を持つ「ものづくりマイスター」が、中小企業や教育訓練機関の若年者に対して実技指導を行い、効果的な技能の継承や後継者の育成を行うという事業です。

工業会会員企業も当事業を活用し、人材育成を図っています。

	企業名	職種(内容)	対象者数	回数	備考(4月~11月)
1	クリエイトテーマ	機械製図(基礎)	1名	7回	
2	泉井鐵工所	機械製図(基礎)	2名	7回	
		機械製図(基礎)	3名	4回	
3	K社金属製品	金属熱処理	1名	2回	打ち刃物
4	金属熱処理講習 (神田熱処理他6社)	金属熱処理	Aグループ7名	12回	7社12名
			Bグループ5名	12回	

### 《行事予定》

- ・3/14(土) エジソン賞表彰式
- ・3/25(木) R2第4回理事会
- ・4/21(水) R3第1回総務委員会
- ・5/13(木) R3第1回理事会
- ・5/28(金) 定時会員総会及び  
理事会

### ※令和3年度スポーツ行事

- ソフトボール  
開催日：2021年11月14日(日)  
※予備日 11月21日(日)  
場所：のいち青少年センター
- サッカー  
開催日：2021年4月25日(日)  
場所：南国市スポーツセンター

### 《編集後記》

県議会委員会との交流は、昨年度と同様に当会の活動状況、新型コロナウイルスによる影響や要望事項等の説明を交えながら、活発な意見交換を行い、当会の現状等について理解を深めていただくことができました。

高知高専との交流事業は、今年度は新型コロナウイルスの影響で、初めてのオンライン開催となりましたが、SKKさんをはじめ会員企業の皆さんは経験を多く積んでいられているなど感じましたし、私も貴重な経験をさせていただきました。

学生さんたちは、こうした授業を日ごろ受けてきているのだなど、改めて新型コロナウイルスの影響を実感したことでした。

(かのすえ)